

税理士会コーナー



関東信越税理士会館林支部副支部長 大島 昭浩

一般社団法人東毛法人会の皆様、いつもお世話になっております。関東信越税理士会館林支部副支部長(総務部長)の大島昭浩と申します。

「10%」の標準税率と「8%」の軽減税率の複数税率での消費税にもだいぶ慣れてきたことと思います。しかし、数年後に更なる改正が予定されています。それが「インボイス制度」です。そこで今回は、このインボイス制度についてご案内したいと思います。

令和5年10月1日から、複数税率に対応した消費税の仕入税額控除の方式として適格請求書等保存方式(いわゆるインボイス制度)が導入されます。適格請求書等保存方式の下では、税務署長に申請して登録を受けた課税事業者である「適格請求書発行事業者」が交付する「適格請求書(いわゆるインボイス)」等の保存が仕入税額控除の要件となります。

1. 適格請求書とは

適格請求書とは、「売手が、買手に対して正確な適用税率や消費税額等を伝えるための手段」であり、一定の事項が記載された請求書や納品書その他これらに準ずる書類をいいます。ここで言う書類は、請求書や納品書、領収証、レシート等、その書類の名称は、問いません。

2. 適格請求書発行事業者登録制度

適格請求書を発行できるのは、適格請求書発行事業者に限られます。適格請求書発行事業者になるためには、税務署長に「適格請求書発行事業者の登録申請書」を提出し、登録を受ける必要があります。そして、この登録申請の受付が令和3年10月1日より開始します。適格請求書等保存方式が採用される令和5年10月1日から登録を受けるためには、原則として令和5年3月31日までに登録申請書を提出する必要があります。

ここで重要なポイントは、課税事業者でなければ登録を受けることができないということです。免税事

業者が適格請求書発行事業者の登録を受けるためには、登録申請書に加えて「消費税課税事業者選択届出書」を提出し課税事業者となる必要があります。

また、適格請求書発行事業者は、基準期間の課税売上高が1,000万円以下となった場合であっても免税事業者にはならず、登録の取消を行わない限り、消費税等の申告義務が生じますので注意が必要です。

免税事業者が、課税事業者を選択して適格請求書発行事業者の登録をすることにデメリットを感じる事業者の方もいらっしゃると思いますが、課税仕入れを行った事業者において、適格請求書等が交付されない課税仕入れは、仕入税額控除の対象から除外しなければなりませんので、課税事業者は、消費税の計算上不利になる免税事業者との取引を控える可能性がでますので、検討が必要です。

消費税制度は、複雑化の一途をたどっています。申告書や付表の種類も増え、正しく計算を行うためには、日々の適正な事務が必要です。インボイス制度が導入されるのは2年後ですが、改めて日々の経理事務の見直しを行い、準備しておくことが大切だと思います。ご不明な点は、税に関する専門家である税理士にご相談ください。



シリーズ

企 業 紹 介

ぼくらの希望ファーム株式会社 大泉支部

弊社は、養鶏場の設備業として創業しました。しかし、お客様の高齢化・後継者問題による廃業や事業の縮小に直面する中で、弊社で出来ることを熟慮し養鶏場の経営を始めました。その後、分社化し、現在は、ぼくらの希望ファーム(株)として、次の希望とこだわりをもって営業しています。

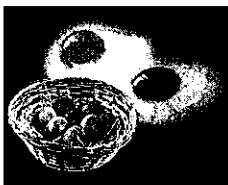
★希望を育てるファームでありたい★

《ひとづくりへの希望》

障がい者雇用を促進し、社会に貢献する力を養い未来に夢を育てる心を応援します。

《自然への希望》

常に、環境に優しい生産方法を意識し、自然に感謝する心を応援します。



《安心への希望》

安心して働ける環境。消費者の安心。関わる全ての人の安らぐ心を応援します。

★“安心して”へのこだわり★

《平飼いとケージ飼育》

平飼いは、運動がしやすく余分なストレスを与えないことがメリットですが、糞尿の上を歩く事での不衛生さ、害虫、外敵や鳥特有の伝染病などに関わりやすくなります。ケージ飼育では、どんな鶏がどんな卵を産んだか、食欲はあるか、排泄物などの状態から鶏達の健康管理をしっかり把握できるなどのメリットがあります。

《衛生的な鶏舎設備》

お客様の食卓に並ぶ卵。これまでの鶏舎は、不衛生なイメージがありましたが、ぼくらの希望ファームでは、鶏舎の設備を充実させ、清潔で安全な鶏舎を実現しました。綺麗な環境で生産された“情熱卵”。自信をもって提供させていただきます。

《洗卵をしない》

卵の洗浄は、機械を使用し酸性水で行うのが一般的な方法ですが、殻の呼吸穴から水が入り鮮度が一気に落ちてしまいます。弊社の“情熱卵”は、一つひとつ丁寧に汚れを拭き取り、殺菌と検査をすることで、新鮮で安心な卵をお届けし、細かいところまで行き届く生産者の情熱が、高品質な“情熱卵”を作り出しています。

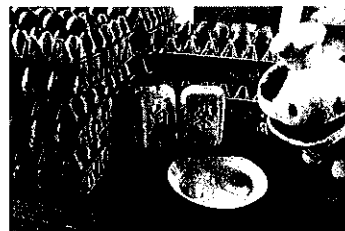
《餌のこだわり》

一般的な配合飼料は、60%をトウモロコシが占め、その9割以上が農薬や防腐剤を使用した安価な輸入品に頼っています。ぼくらの希望ファームでは、厳選した数十種類もの原料を、ファーム内で配合し作り上げる独自開発飼料を使用しています。その原料の全てが、私達が食品とする製品の規格品外品や、生産段階で出る端材品を個々に仕入れ、鶏舎で粉碎、配合するという方法です。安全で栄養豊かな餌から生まれた“情熱卵”は、安全で栄養豊かな卵になるわけです。

《情熱の白と朱》

こだわり抜いて作り上げた、“情熱卵”「白」。

鮮やかな色合いの、“情熱卵”「朱」。見た目こそ特徴のある「白」と「朱」ですが、どちらも無駄を省き手間を惜しまず情熱を込めて作り上げた銘品です。低カロリーで栄養価の高い卵ですので様々なお料理に幅広くお使い頂け、特徴を生かした使い方をお楽しみいただけます。クリーム色の黄身の“情熱卵”「白」は、調理に使用する素材の色に影響しないので、ケーキやお菓子づくりに最適です。朱みを帯びた黄身の“情熱卵”「朱」は、卵焼きやオムライスなどのお料理に使用すれば、その鮮やかさで料理の色をより引き立てます。



ぼくらの希望ファーム(株)の“情熱卵”は、様々なシーンの贈り物として活用いただけます。例えば、お中元、お歳暮、イベントの参加賞、来店景品、ゴルフコンペの賞品、お客様に差し上げる手土産などに使っていただければ幸いです。ご注文をお待ちしています。

【会社概要】

社 名 ぼくらの希望ファーム(株)
 代表者 米澤 孝史
 所在地 大泉町朝日 3-16-37
 TEL 0276-20-3023 FAX 0276-20-3024
 URL <https://bkb-farm.com/>